2020年度事業報告

(2020年4月1日から2021年3月31日)

当財団の2020年度の事業は、コロナ禍による経済事情の悪化を考慮し、奨学生の増 員を計画し実施いたしました。

1. 事業

(奨学金給付事業)

学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な兵庫県出身又は兵庫県内の学校に在学中の高校生、大学生及び大学院生に対して、奨学金を給付する。

【高校生】

- ・高校生は、2020年4月上旬に10校の兵庫県立高等学校を訪問し、改めて長谷川松籟財団の紹介と奨学生募集要項について説明し、第1学年を対象として 奨学生を募集しました。
- ・9校より23名の推薦があり、選考の結果、第1学年21名の奨学生を決定しました。なお、15名中6名についてはコロナ禍への対応として奨学金給付を1年間に限定した奨学生を採用しました。
- ・前年度第1学年14名、第2学年10名については各学校長より、転校、休学、退学及び著しい成績の降下等もなく其々第2学年、第3学年に進級する旨報告がありました。
- ・高校生は、合計45名に一人当たり月額15,000円の奨学金を給付し、給付額は 810万円となりました。

【大学生、大学院生】

- ・大学生、大学院生は、2020年4月上旬に3校の国公立大学/教授に募集案内を送付しました。
- ・3大学より15名の推薦があり、選考の結果、大学生第4学年4名、大学院生第 1学年10名、2学年1名の奨学生を決定しました。
- ・大学生、大学院生は、大学院第2学年に進級した3名と合わせて計18名に一人たり月額30,000円の奨学金を給付し、給付額は648万円となりました。以上により、ました。

【奨学金給付の累計】

2020年度の奨学生高校45名、大学18名、奨学給付金総額1, 458万円となった 結果、財団設立以来の累計は、以下のようになりました。

延べ奨学生数 : 高校生は710名、大学生・大学院生は279名

給付総額 : 228,550,000円(2億2855万円)

(国際交流支援事業)

2020年度より実施を計画していました、国際交流支援事業についてはコロナ禍の影響による海外での報告集会の開催が困難と考え中止し、その資金を1年限定の奨学生採用に充当しました。

2. その他

基本財産として保有していた債券(ダイワ#10943)が早期償還となり、その資金を使用してダイワリパッケージ債(額面5000万円)を購入しました。

事業報告書に係る附属明細書

特段記載する事項はありません。

以 上